

今月のおすすめ図書

◆一般図書

ライオンハート



恩田陸／著 新潮社

時を超え、場所を越え巡り会う二人。過酷な試練を乗り越えてもお、僅かな時間しか共にできない。運命は二人をどこへと導くのか。恩田陸の描く SF ラブストーリー。

ぼうけん図書館 エルマーとゆく100冊の冒険



永岡 綾／編著 ブルーシーブ

大人から子どもまで夢中になる“ぼうけん”にまつわる物語を100冊紹介。あなたの心をくすぐる冒険をこの本でみつめてみませんか？

♥児童図書

さくらがさくと



とうごうなりさ／作・絵 福音館書店

とある川沿いの桜並木の1か月が描かれています。ページをめくるとそばを通る人たちの様子とともに桜の木も変わり…。春の訪れが待ち遠しくなる絵本です。

恐竜がもっと好きになる化石の話



木村由莉／著 岩波書店

化石にはロマンがいっぱい！伝説の化石ハンターの話や絶滅した生物の解説を通して、古生物学者である著者が化石の魅力や研究の面白さを伝えます。

ぶらり らいぶらり

米子市立図書館からのお知らせ

米子市立図書館 (☎ 22-2612 FAX 22-2637)

開館時間 平日：午前9時～午後7時

土・日・祝日：午前10時～午後6時

今月の休館日 月曜日、30日(月末資料整理)

こどもの読書週間 イベント開催！

～あいことばは ヒ・ラ・ケ・ホ・ン！～

4月23日は「子ども読書の日」。5月12日までは「こどもの読書週間」です。米子市立図書館では、おはなし会や本の展示や本の福袋を行います。どうぞこの機会にご家族皆さんで読書をお楽しみください。

◆4月20日(日)

▷手話とたのしむおはなし会

(協力：鳥取県聴覚障害者協会)

午前10時30分～11時

▷絵本カバーでバッグをつくろう♪(要申込)

①午後1時30分～2時30分

②午後3時～4時

◆5月6日(火・振休)

▷こども映画上映会

午前10時15分～1時間程度

◆4月19日(土)～5月30日(金)

▷みんなでつくろう！YONA本(よなぼん) だな

▷子どもにおくる本(展示)

▷春のわくわく本の福袋

(なくなり次第終了)

▷どくしょつうちょう

ほか

※くわしくはホームページまたはチラシをご確認ください。



今月の催し (☆印は要事前予約)

「おはなし会」

▽木曜おはなし会(ほしのぎんか・火曜の会) 毎週木曜日 午前10時40分

▽おはなしかご(米子おはなしかご) 19日(土) 午前10時30分

▽夕方おはなし会(職員)

8日(火) 午後4時

「各種講座」

▽つつじ読書会『すべての、白いものたちの』ハンガン著、斎藤真理子訳(河出書房新社) (初めての方☆)

5日(土) 午後2時

▽楽しく漢文に学ぶ会(初めての方☆)

6日(日) 午後1時30分

▽いきいき長寿音読教室(☆)

8日(火) 午後3時、9日(水) 午前10時30分(1日(火) 午前9時受付開始)

(5月の予約は5月1日(水) 受付開始)

▽古文書研究会「多比能實知久佐」ほか

26日(土) 午後1時30分

▽鳥取大学サイエンス・アカデミー

26日(土) 午前10時30分

▽「隠岐の後鳥羽院と和歌」『時代不同歌合』を読み解く

5月から開催(年10回連続講座)

受付期間…4月1日(火)～15日(火)

※くわしくはホームページなどで。

「2階ギャラリー」

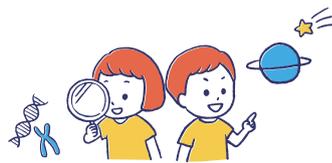
▽「Poems for peace 平和

の詩」パネル展 3月28日(金)～6日(日)

▽第43回とっとり読書絵がみ・感想

文コンクール」入賞作品展

3月27日(水)～8日(火)



季節の美しさをより深く楽しむために、ぜひ図書室を活用してください！



図書室内の「季節の本棚」には、春にぴったりの本をたくさんご用意しています！

新年度が始まる四月、湊山公園には毎年たくさんさんの桜が咲き誇り、多くの方が花見を楽しみに訪れます。花見といえば桜が定番のように思われますが、奈良時代に編まれた『万葉集』には梅の花を詠んだ歌の方が圧倒的に多く、実は桜が花見の主役となるのは平安時代ごろからなのだそうです。

春のうららに読書はいかが

児童文化センターの敷地内も、春はさまざまな花々や樹木が芽吹きの季節を迎えます。草木を揺らすあたたかな風が吹く中を鳥たちが飛び交う、目にも心にも鮮やかな季節の美しさに触れることができます。そんな春をより深く楽しみたい時は、館内の図書室をご利用ください。図書室前には、厳選したおすすめの本を特集している展示コーナーを設置しています。また、図書室内には「季節の本棚」もあり、春にぴったりの読み物が満載です。風物詩にまつわる物語や自然に関する知識の本など、大人が楽しめる本もたくさんあります。花見や散策の後には、読書を通して四季折々の魅力を感じてみてください。

美術館通信

新米子市発足20周年記念事業

さくらももこ展

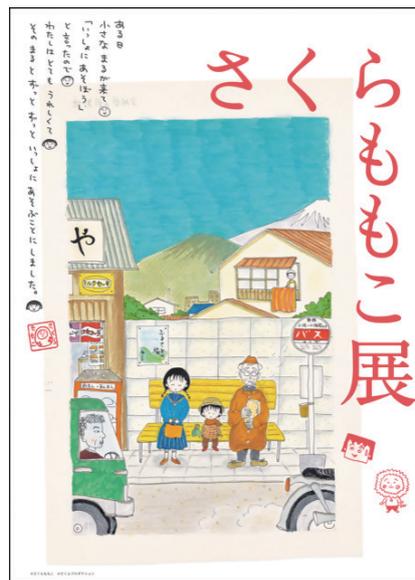
会期 4月12日(土)～5月26日(月) 会期中無休

観覧料 一般 1,300円(前売1,100円)、中高大生800円(前売600円)、小学生以下無料 ※前売販売は4月11日まで

※有料15人以上の団体、障がいのある方(付き添い1人含む)は前売料金。70歳以上の方は当日料金の100円引き。

まんが家、エッセイスト、作詞家、脚本家と多くの顔を持ち、新しいキャラクターや作品を生み出し続けたアーティスト、さくらももこ先生。世代を超えて誰からも愛される国民的まんが『ちびまる子ちゃん』、大ベストセラーとなったデビューエッセイ『もものかんづめ』など数々の作品を創作しました。本展覧会では、代表作を直筆原稿やカラー原画とともに全7章・約300点のボリュームで紹介します。「描く」と「書く」ことを楽しむ一方で、季節のうつろいや小さな日常をこよなく愛した先生の、いまなお輝き続ける感性とその魅力に迫ります。

☎ 米子市美術館 (☎ 34-2424)



© さくらももこ © さくらプロダクション